

# WASLI 会報 2009-03



## 今月号の内容:

- アフリカ南部の新しい協会・SASLIA
- ウガンダ手話通訳者協会総会
- いよいよラテンアメリカ会議
- オーストラリアで開催されるメンタルヘルス及び難聴研究会
- ニュージーランド手話通訳者協会会議
- ワールドアウトゲームズより手話通訳を募集
- WASLIの個人会員になってください

## 新たな通訳者協会 アフリカ南部手話通訳者協会 (SASLIA)

報告：ベッティ・ウイシキ (SASLIA 事務局長)

第三回アフリカ南部手話通訳者会議は、2009年2月18日-19日に南アフリカのヨハネスブルグで開催された。今回の会議に出席した加盟国は以下の9カ国。ジンバブエ、ザンビア、ナミビア、コンゴ民主共和国、モザンビーク、スワジランド、ボツワナ、レソト、マラウイ。手話通訳者協会の設立について、2008年8月に南アフリカのヨハネスバーグで開催された会議ですでに考案された。この会議には、11ヶ国のろう者と手話通訳者も出席した。そして、2008年11月にヨハネスバーグで開催された第二回の会議には、手話通訳者のみが出席した。この二つの会議の中で、会員たちはアフリカ南部地域の各国手話通訳者協会の上部組織として機能する手話通訳者団体の必要性について合意した。

### 議題

- 協会の名称について
- 地域の包括的な手話通訳者協会の設立について
- 地域手話通訳者協会の運営委員会の設立について
- 地域手話通訳者協会の運営戦力について

この会議は2月18日水曜日の午後に始まり、2月19日に終了した。9つの加盟国の

参加者の他、南アフリカ社会開放イニシアチブ代表であるミティ教授（言語権の研究者）とノムサンダズ・ショバ女史（アシスタント・プログラム・マネージャー）も出席した。この会議を通して、皆様は協会の主旨と目的について論じ合った。19日に会員によって皆様が協会の規定（後に顧問のもとで最終案をまとめる）や活動を指揮する運営委員会が選出された。この委員会の実務は、ほかの手話通訳者協会や後援者などと緊密に連絡し合っ、今後の活動企画などについて協議すること。

## 主旨

アフリカ南部手話通訳者協会の主旨は、手話通訳の広報活動や手話通訳者の保障問題、さらに、加盟国において、手話通訳のプロ化などを促進すること。

## 目的

- 適切な手話通訳サービスをろう者及び聴者社会に確実に提供する。
- 手話通訳の平均レベルを高めるよう、様々な科学的及び教育的な取り組みを奨励し、促進する。
- 手話通訳の国家認定試験をサポートする。
- 通訳指導者と学習者、通訳サービスの利用者とサービス提供者などのサポート的な役割を果たす。
- 加盟国同士の知識や経験の交流を促進する。
- 関係者との間の架け橋になる。
- 加盟国間で手話通訳の標準化及び統制する。

## 運営委員会の構成

ムボンゴワ・デュベ氏（委員長） スワジランド  
ベッティ・ウイシキ（事務局長） マラウイ  
エスター・テムベ（事務局次長） モザンビーク  
マメロ・レソエツア（事務局次長） レソト

## 委員会の業務内容

- 協会運営の草案をまとめ、顧問側の最終審査に提出する
- ほかの協会などと連携や連絡を取り合っ、協会の活動を促進する。
- 協会の運営に関してほかの関係者との協力を模索する。
- 多くの手話通訳者協会が参加する総会の企画、調整及び運営。
- 適宜課題に対応する。



## ウガンダ手話通訳者協会 (UNASLI) 総会報告 (2008年7月4日-5日)

アウォイ・パトリック・マイケル (UNASLI 事務総長)

ウガンダ手話通訳者協会は2004年に設立された。UNASLIの主旨は、専門的な「手話通訳サービスの発展に貢献する組織」だ。

最近の総会では、以下のような戦略を考案した。

### 1. 5年計画を定めた

協会の活動を3つの方向に定めた。協会の発展、能力開発、影響力及び擁護能力開発に関しては、事務局を設置し、体制や規則、事務などを組織化していくこと。それによって、運営側と会員側との間の連携や個人管理がより効率的になる。UNASLIは、政策立案者や政策実行者、公的プログラムなど各方面の関係者との連携によって、社会全体における手話通訳サービスの普及を計る。

### 2. 障害者法2006 (PWDs Act)やその他の法律の実行をサポートする可能性を探る

法律の各側面から、よりよい手話通訳サービスを提供できるように、手話通訳者の労働条件や報酬などについて、追求していく。男女共同企画省と社会労働開発省は、障害者法2006を制定したが、われわれはその中の矛盾点や、手話通訳に関する項目について、認識を高めなければならない。

今後の5年間、UNASLIの課題は、あらゆる法律問題に焦点を当てて、ウガンダの手話通訳サービスを本格化するための戦略を考案すること。この戦略の枠組は主に障害者法2006及び以下のような法律的規制を対象とする。

- あらゆる法律にも、障害者を対象とする条項を立案させること。
- 高等教育を積極的に普及させること。
- 障害者条約で、地域道路標示や地域サービス手数料などに関する条項も加えるように働きかけること。

### 3. 新しい事務局の責任者を選出した。

この選挙は自由かつ公正に実施された。すべての当選者は中立的な管理表が監理し、総会によって選出された。

投票は秘密投票で一人、一票の原則で無記名で実施された。選挙の結果、以下の新しい

執行委員が選ばれた。

- オケロ・サム (理事長)
- アグワング・ホープ (副理事長)
- アヴォリ・パトリック (事務局長)
- オポリ・ジヨナン (財務長)
- カトムバ・ナンシー (婦人代表)

地域代表:

- キャッセ・エドワード・サンユ (中央地区)
- エリック・サム (北部地区)
- カトムウェバゼ・ドルカス (西部地区)
- オジロト・サラ (東部地区)
- 当選者なし: 西ナイル地区
- アヘレザ・ノアー (UNAD 代表 - 手話担当)

UNASLI 連絡先:

ウガンダ手話通訳者協会

P.O Box 7339 Kampala (Uganda)

Tel: 0782365957/0772681864

E- mail: unasliterp@yahoo.com

## ラテン・アメリカ・会議いよいよ開幕

### 第一回ラテン・アメリカ手話通訳者会議

開催地: コロンビア・ボゴタ

開催日: 2009年7月7日-10日

HP: ANISCOL [www.aniscol.org](http://www.aniscol.org)

第六回ラテン・アメリカろう者会議

開催日: 2009年7月7日-10日

HP: FENASCOL [www.fenascol.org.co](http://www.fenascol.org.co)

## 第四回世界メンタルヘルス及び難聴研究会

### オーストラリア会議 2009

「生きる生命」

2009年10月27日-30日

オーストラリア・ブリスベン・コンベンション&エキシビションセンター

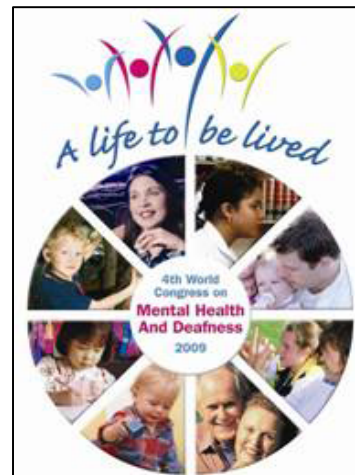
先行登録及び論文募集は現在受付中  
[www.mhd2009.org](http://www.mhd2009.org) でオンライン登録してください  
見逃しなく!

この会議に興味を持つ方に、この情報を分かち合  
詳しい情報のご請求、当日の会場広告、スポンサ  
などに関しては、メールください。

メールアドレスは [info@mhd2009.org](mailto:info@mhd2009.org)

リンク：会員登録をするに  
は <http://mhd2009.org/product>

論文を応募するに  
は [http://mhd2009.org/call\\_for\\_papers](http://mhd2009.org/call_for_papers)



い。お  
おう。  
一登録

## ニュージーランド手話通訳者会議2009



会場はニュージーランドウェリントン市にあるヴィクトリア大学  
開催日は2009年7月3日(金)ー5日(日)

「専門分野に於ける手話通訳」  
歓迎式典とパネルディスカッション

我々は初日の金曜日に、伝統的なマオリ式歓迎式典(ポーヒリ)やアフタヌーンティー(カプティ)でこの2009会議を迎えることに大変な喜びを感じている。マオリのろう者及び手話通訳者について語り合うパネルディスカッションは午後4時から6時の間に行う予定。マオリのろう者コミュニティの代表やトライリンガル通訳者(マオリ語/英語/ニュージーランド手話)もこのパネル・ディスカッションに参加していただく予定。

### 基調講演者:

クリストファー・ストーン博士とロバート・アダム(UK) ろう者/健聴者通訳チーム  
ジェフ・マクウィニー(UK) ビデオ中継/遠隔通訳についてのグローバルな課題

ホームページから会議のプログラムや出席者のプロフィールを見ることができる。  
([www.slianz.org.nz](http://www.slianz.org.nz))

プログラム内容は下記の通り。

- 法廷に於ける手話通訳
- 役割の分担および役割範囲が超えたら
- QOL と通訳者の介入

- 手話通訳の技能更新について
- 宗教に使われる手話表現

会議の公式言語はニュージーランド手話／英語（各セッションに通訳を配置する）

### 会議後の晩餐会及びスキル・オークション

土曜日夜には晩餐会とスキル・オークションを開催する予定。オークションで得た収益は WASLI の地域事務局の運営資金として活用する。

専門的な通訳組織の会員には割引あり。（会員証の提示が必要。）  
登録申請書入手するには、 [conference@sliaz.org.nz](mailto:conference@sliaz.org.nz) へメールください。

## ワールドアウトゲームズ2009 手話通訳募集中

<http://www.copenhagen2009.org/>

コペンハーゲンによろこそ。

今回の手話通訳サービスは4つのグループに分かれている。

1. ろう者による国際手話通訳チーム
2. 健聴者サポーター
3. 健聴者国際手話通訳
4. 健聴者デンマーク手話通訳者

### 活動形態

- ボランティア枠
- コペンハーゲンの滞在期間中、無料宿泊を提供する。（活動日には食事付き）
- 2日間の研修ワークショップに出席していただく。（7月22-23日）
- デンマークへの交通費は自己負担。
- 各ボランティアには、週24時間以上の活動をしていただくのが原則だが、我々（運営側の私とシャーロット氏）は、週25時間前後（準備作業時間を含む）に抑えるよう、目標としている。

詳しい募集要項について、下記のメールへお問い合わせください。

Bo Hårdell [bo@haardell.dk](mailto:bo@haardell.dk)

WASLI の個人会員になりましょう！

WASLI の会員になって、世界の手話通訳者の専門家の発展に支援をしてください

詳細はこちら <http://www.wasli.org/Membership.htm>

## 重要事項

WASLI 理事会や外部からの寄稿者とともにこのニュースレターは作成されている。WASLI は発信した情報の信頼性を確保するように努めるが、発信された内容の正確性や意見についての責任は一切負わない。出典さえ明らかにすれば、このニュースレターで発信された情報を他の場所でも使用することができる。しかし、WASLI の公的な写真を使用する場合には [secretary@wasli.org](mailto:secretary@wasli.org) まで連絡し、許可を得なければならない。

寄付のお申し出は [austoceania@wasli.org](mailto:austoceania@wasli.org)  
メールアドレスの変更は、[secretary@wasli.org](mailto:secretary@wasli.org) まで。

## WASLI 理事会

リズ・スコット・ギブソン（会長）；ファン・ドゥルエッタ（副会長）；ゼイン・ハマ（事務局長）；ダニエル・バーチ（会計）

## 地域代表

市川恵美子（アジア）；ジョージ・メジャー（南洋州オセアニア）；フィレモン・アカッチェ（アフリカ）；セルマン・ホティ（バルカン）；マルコ・ナルディ（ヨーロッパ）；ホセ・ルイス・プリエバ・パディラ（ラテンアメリカ）；デブ・ラッセル（北アメリカ）；アンナ・コマロワ（ロシア・コーカサス・中央アジア）